

Monthly Rep. ならやま

◆11月21日(月) 晴れ 55名+10名

不法投棄ゴミが目立つので、BC周辺の一斉清掃を実施した結果、大量のゴミが集まった。

ならやまで活動する会員の安全対策の一環として「防災緊急カード」を配布し、名札ケースに保管してもらい、緊急時の対応に利用出来るようにした。

近畿大学の奥村先生と学生が来られた。

里山Gはカシナガ被害木の伐採、農園Gはダイコン・宇宙イモの収穫とタマネギ畑の施肥。景観Gは百日草の処分とジャーマンアイリス花壇の除草。

◆11月27日(木) 晴れ一時曇り 55名+4名

県、市、県技術センターの担当者が、奈良公園のなら枯れ対策の一環として「おとり木」となるコナラを確保するため、伐採木の下見に来られた。

朝1時間、全員で第5地区の果樹植栽予定地の石ころ拾いを実施。



クリ・花ウメ・実ウメの一斉植樹

背の高い皇帝ダリアの花が満開で見頃。立派なナメコが収穫された。

里山Gは引き続きカシナガ被害木の伐採。農園Gはサトイモ・ダイコンの収穫と第5地区から運んできた石で田の畦道を整備。景観Gは水生生物調査とタナゴの避難池の整備、ビオトープ湿地の花壇の整備。

◆12月2日(月) 曇り 5名+4名

タナゴ池の泥あげと池乾しのため近畿大学の学生が来られた。100匹余り見つかったタナゴの半数を近畿大学へ、残りの半数を保護池に放流。

◆12月5日(木) 晴れ 70名+3名

新ソバ祭りをお昼に開催。ソバクラブのメンバーと女性陣のお陰で、ならやまで栽培されたソバと野菜のテンプラが準備され、みなさん「美味しい、美味しい」と好評であった。

里山Gはカシナガ被害木の伐採。農園Gはサトイモ・ジャガイモ・ダイコンの収穫。景観GはBC近辺の竹林整備と第5地区の植樹イベントに向けて堆肥の運送を実施。BCの水路の橋が新たに整備された。

◆12月12日(木) 晴れ 58名+3名

会員に感謝をこめて秋の収穫祭(芋煮会)を開催。お昼には赤米のおにぎり、芋煮、ふるふきダイコンなど、ならやまの特産物を堪能した。

午後、第5地区でクリ・花ウメ・実ウメの一斉植樹を実施。3年後の収穫を期待する。



水生生物調査

里山Gはナラガレ被害木の伐採。農園Gはサトイモ・ダイコンの収穫と野菜畑へのチップ投入。景観Gは池の生物調査、山野草花壇でのシランの植え替え。

◆12月15日(日) 曇り 4名

第5地区の植樹された木の手直し。

◆12月19日(木) 曇り 56名

里山Gはカシナガ被害木の伐採、農園Gはサトイモ・クワイ・ダイコンの収穫。景観は彩りの森の除草、タナゴ池の堀下げ、草花の越冬準備。
(木村 裕)